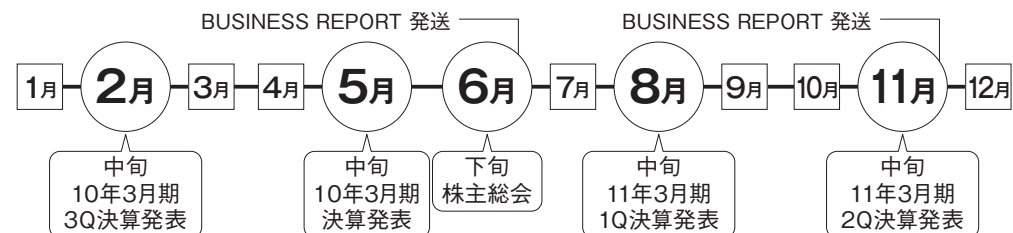


株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 同事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-176-417
(インターネットホームページURL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
公告の方法	当社のホームページに掲載する http://www.ferrotec.co.jp/
上場証券取引所	ジャスダック証券取引所

2010年IRスケジュール



FerroTec

株式会社フェローテック

〒104-0031 東京都中央区京橋1-4-14
TEL 03-3281-8808 FAX 03-3281-8848
URL <http://www.ferrotec.co.jp>



このマークは株式会社ツバルの森が提供する太陽電池発電によるグリーン電力証書の利用を証するものです。株式会社フェローテックは、本誌の制作（印刷）時に消費する電力担当をグリーン電力証書を利用することで、日本における自然エネルギーの普及促進に貢献しています。

フェローテックは環境方針に基づき環境保全活動を積極的に推進しています。



第30期 第2四半期決算報告

BUSINESS REPORT

平成21年4月1日～平成21年9月30日

証券コード：6890



FerroTec
株式会社フェローテック



太陽電池関連市場の伸びを見据え 次の飛躍を目指してまいります。

代表取締役社長 山村 章

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より当社事業へのご理解とともに厚いご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

ここに第30期第2四半期累計期間（2009年4月1日～2009年9月30日）における事業の取り組みおよび成果について、ご報告をお届けいたします。

今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

昨年秋以降の景気後退による影響が国内外の経済情勢を覆う中、特にエレクトロニクス産業は、全般にわたって需要の低迷が続いています。当社の事業においても、足下では回復傾向が認められるものの、この半年間の状況としては大変な厳しさに見舞われました。

第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高が134億23百万円と当初計画の120億円を上回る成果を上げました。

しかしながら、受注価格の下落や製品構成の変化によって製造原価率が上昇したことなどにより、営業損失5億43百万円、経常損失5億4百万円、四半期純損失4億37百万円となりました。

それぞれの事業の状況を申し上げます。装置関連事業は、半導体関連の設備投資抑制やデバイスメーカーの生産調整が大きく響いていますが、期初の売上計画は上回っており、足下では受注回復の兆しも見られます。太陽電池関連事業は、前年同期の実績を超える売上となりました。電子デバイス事業は、自動車産業の低迷により売上が悪化しましたが、主要国での自動車販売台数が一時的に下げ止まったことで、受注は回復傾向にあります。CMS事業もやはり最終需要家の購入抑制・生産調整の影響を受けて低調ですが、足下では売上・利益とも増加に転じています。

この厳しい状況を乗り越えて、当社はグループを挙げての構造改革に継続的に取り組んでいきます。

当社は現在、太陽電池関連事業の拡大に注力しており、売上高に占める同事業の割合が年々増加しています。第2四半期連結累計期間における太陽電池関連事業の売上高比率は37.5%となっていますが、近い将来60%を超えるものと見込んでいます。

この上半期は、景気後退の影響を受けて市場が急速に縮小し、中国市場におけるシリコン結晶製造装置の引き合いも減少していましたが、補助金の導入など国家を挙げた太陽電池産業の助成策により、需要は回復しはじめています。

当社は、技術開発における先進性を武器として、経営資源を積極的に投入し、太陽電池関連事業の拡大を図っていく考えです。

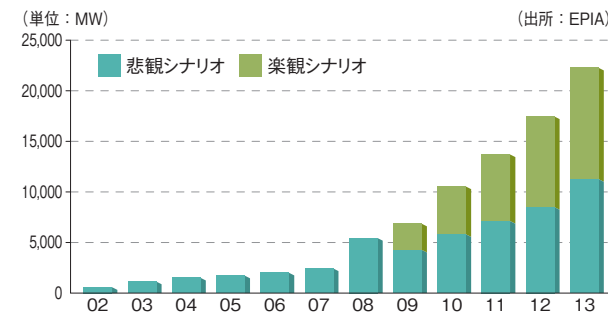
株主の皆様におかれましては、当社事業の発展にご期待ください。

フェローテックは太陽電池関連製品の生産・販売に注力しています。

堅調な成長が見込める太陽電池産業の市場

世界全体における太陽電池の年間生産量は、2008年に前年比86%増と爆発的な拡大を示しました。これはスペイン市場において、補助金政策による太陽電池導入量の急速な伸びが生じたためです。2009年は、その反動と金融危機の影響による落ち込みが予想されています。そして、2011年頃から再び拡大しはじめ、以後は堅調に推移していくものと見込まれています。

太陽電池産業の市場規模予測



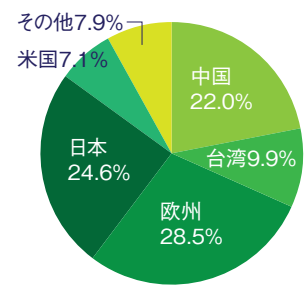
太陽光発電の追い風を捉える

市場の動向

- 価格競争力で強い中国・台湾が太陽電池セル生産シェア3割
- 中国では国家を挙げて太陽電池産業を助成、補助金を導入
- 太陽光発電の固定価格買取制度 (FIT) の施行にも期待

当社が太陽電池関連事業の生産・販売拠点を置く中国が、市場の牽引役として台頭してきました。中国系太陽電池セルメーカーは価格競争力が強く、政府による太陽電池導入への支援政策も寄与しています。

太陽電池セル地域別生産シェア



(出所：欧州太陽光発電工業会、2007年)



シリコン単結晶引上装置



シリコン多結晶製造装置



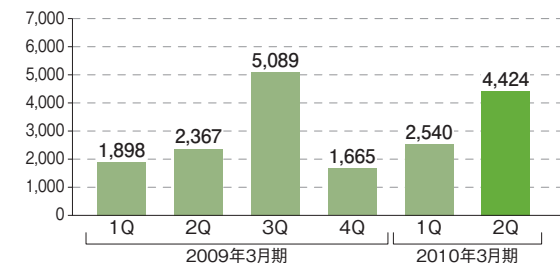
石英るつぼ

生産の強み

- 90年代初めからの中国進出で現地経営体制を確立
- スピード開発を実現する技術の蓄積が現地で高く評価
- 石英るつぼの供給強化

当社の太陽電池関連事業の強みは、先進的な技術開発力と中国の生産工場が両輪となり、お客様や市場にいち早く対応できることです。

太陽電池関連事業の生産実績 (四半期推移) (単位：百万円)

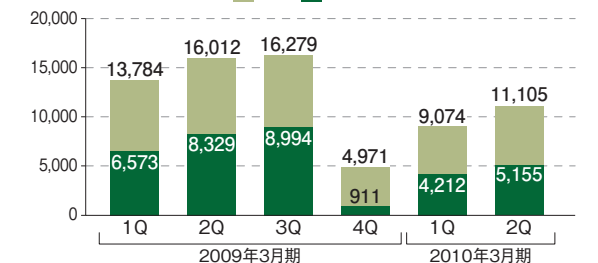


販売の展開

- 製品の高い品質とコスト競争力を武器にシェア拡大を目指す
- グループを挙げて営業・管理業務を支援し、現地経営を拡大
- 消耗品供給やメンテナンスによる安定的な収益を確保

現地生産による高品質とコスト競争力を維持しながら、日本からも営業・管理業務の支援を行っていきます。また、単結晶引上装置の消耗品・サポート事業を拡大し、より安定的な収益の確保を図ります。

地域別売上高の推移 (単位：百万円)



拡がる消耗品需要への対応と サポート体制の強化に取り組んでいます。

市場に対応した生産体制の拡充を第一に考え、高品質製品を安定的に供給

中国工場では、単結晶引上装置の消耗品である「石英るつぼ」の供給量を年70,000個に拡大していく生産増強を行っています。これまでに当社が納入した単結晶引上装置において見込まれる石英るつぼの需要だけでも年90,000個、市場全体では年300,000個の需要があるものと推定しています。

市場に対して信頼性の高い消耗品を安定的に供給していくための体制づくりも、メーカーが負うべき重要な責務であると考えています。

消耗品が生み出す安定収益を確保しながら、顧客満足度の向上を追求

消耗品の供給体制を拡充していくことは、製造装置の売上の上に依存しない収益構造の確立にもつながります。現在の市場環境に見られるように、製造装置の売上は、太陽電池セルメーカーの設備投資動向や、太陽電池の最終需要の変動に大きく左右されます。それに対し、シリコンの

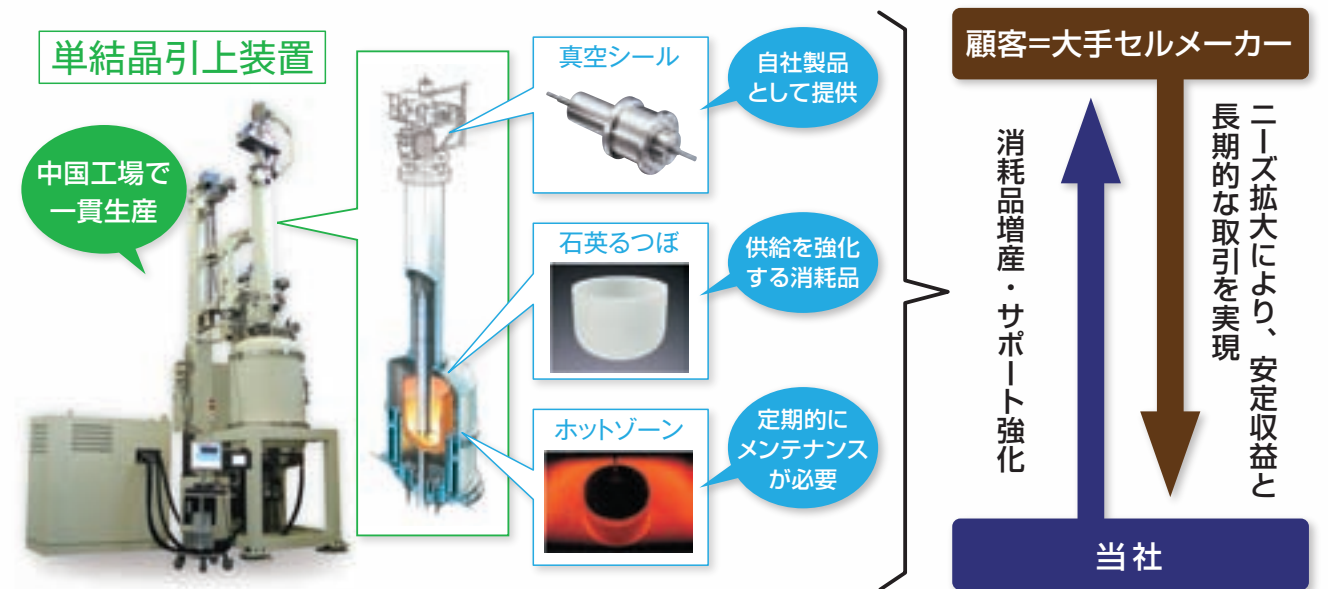
製造過程において毎回消費される石英るつぼの売上は、より安定的な収益となります。

また、高品質の消耗品を常時供給できることで、お客様の満足度が向上し、お客様の生産体制に不可欠な存在として強固な取引関係を築くことができます。

万全のメンテナンスも高品質の一部。 充実したサポートを通じてお客様と長期的に取引

単結晶引上装置によるシリコン製造においては、石英るつぼの安定供給と同様に、高温でシリコン原料を溶かす「ホットゾーン」に対して、適切なメンテナンスが行われることも重要な要素です。

当社では、お客様へのサポートとして、こうしたメンテナンスの実施はもちろん、オペレータの教育支援や工程の指導なども含む多くのサービスを提供できる体制を構築しています。納入製品の品質でお客様の信頼と高評価を得るだけでなく、充実したサポートを通じて長期的な取引関係を維持していく取り組みです。



基本解説

「石英るつぼ」とは？



単結晶化の工程においては石英が不可欠です。

石英るつぼは、単結晶引上装置の真空炉内でシリコン原料を溶解するための受け皿です。シリコンの単結晶化の工程には、高温に強く活性ガスとの化学変化を起こさない高純度の石英が不可欠なのです。

1回の単結晶シリコン製造ごとに1個使われる消耗品です。

石英るつぼは、単結晶引上装置が1回稼動するごとに1個を消費する、いわば使い切りの消耗品です。石英るつぼに充填したシリコン原料をカーボンヒーターで加熱して液化。核となる種結晶をそのシリコン溶液に浸し、ゆっくり回転させながら引き上げると、単結晶の誕生です。

石英るつぼの大きさは？

石英るつぼのサイズは、口径30cmほどのものから、さまざまあります。当社で製造している石英るつぼは、口径45.7cm・50.8cmのものが中心です。

■ 連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	第30期第2四半期	第29期
	平成21年9月30日現在	平成21年3月31日現在
【資産の部】		
流動資産	25,968	24,148
固定資産	23,350	22,803
有形固定資産	17,586	17,274
無形固定資産	3,290	3,425
投資その他の資産	2,473	2,103
資産合計	49,318	46,951
【負債の部】		
流動負債	19,794	21,034
固定負債	7,096	6,883
負債合計	26,890	27,917
【純資産の部】		
株主資本	22,351	19,907
評価・換算差額等	△373	△1,324
新株予約権	0	—
少数株主持分	449	451
純資産合計	22,428	19,034
負債純資産合計	49,318	46,951

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	第30期第2四半期	第29期第2四半期
	平成21年4月1日から平成21年9月30日まで	平成20年4月1日から平成20年9月30日まで
売上高	13,423	19,551
売上原価	10,100	13,208
売上総利益	3,323	6,343
販売費及び一般管理費	3,866	4,288
営業利益又は営業損失(△)	△543	2,054
営業外収益	375	239
営業外費用	337	475
経常利益又は経常損失(△)	△504	1,819
特別利益	69	125
特別損失	57	498
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△492	1,447
法人税等	△34	548
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△458	—
少数株主利益又は四半期純損失(△)	△20	20
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△437	877

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	第30期第2四半期	第29期第2四半期
	平成21年4月1日から平成21年9月30日まで	平成20年4月1日から平成20年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,720	2,607
投資活動によるキャッシュ・フロー	△445	△7,146
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,165	5,217
現金及び現金同等物に係る換算差額	152	7
現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	3,593	684
現金及び現金同等物の期首残高	5,410	5,461
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,003	6,146

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

資産の状況

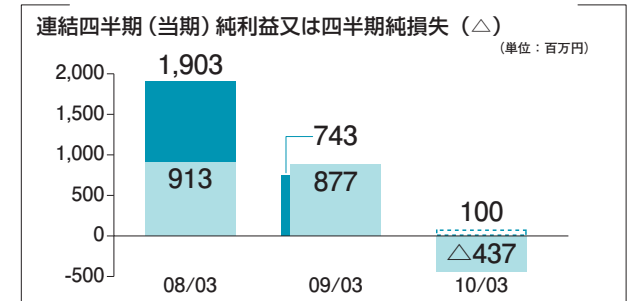
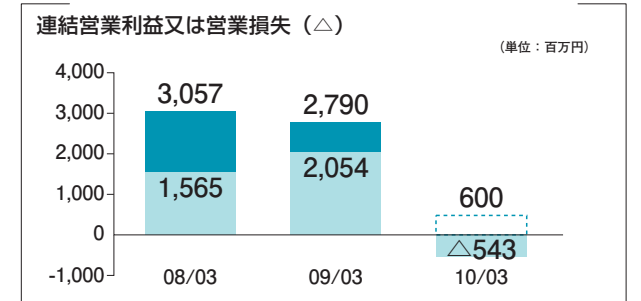
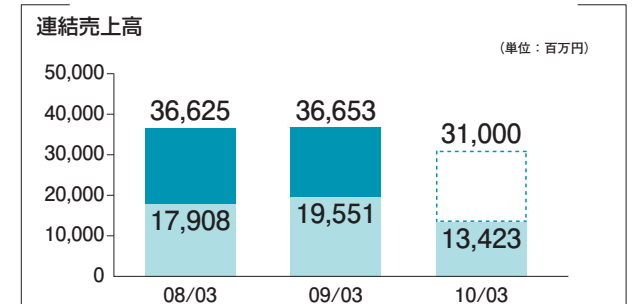
資産は前連結会計年度末と比べ2,366百万円増加し49,318百万円となりました。これは主に、流動資産（主に現金及び預金）の増加によるものです。

負債は前連結会計年度末と比べ1,026百万円減少し26,890百万円となりました。これは主に、流動負債（主に支払手形及び買掛金）の減少によるものです。

純資産は前連結会計年度末と比べ3,393百万円増加し22,428百万円となりました。これは主に、新株予約権の権利行使により株主資本が増加したこと、為替換算調整勘定が増加したためです。

■ 主要損益指標の推移

■ 第2四半期累計 ■ 通期 □ 通期予想



詳しい財務データは
<http://www.ferrotec.co.jp/ir/>

会社概要 (平成21年9月30日現在)

商号 株式会社フェローテック
 (英文表記) Ferrotec Corporation
 設立 昭和55年9月27日
 資本金 91億1,893万4,332円
 株式公開 JASDAQ 平成8年10月18日
 (証券コード: 6890)
 決算期 3月31日
 従業員数 174人

グローバルネットワーク (平成21年9月30日現在)

国内
 株式会社フェローテックオーツ(東京)
 株式会社フェローテックシリコン(東京)
 株式会社フェローテックセラミックス(東京)
 アリオンテック株式会社(山形)

海外
 杭州大和熱磁電子有限公司(中国杭州市)
 上海申和熱磁電子有限公司(中国上海市)
 上海漢虹精密機械有限公司(中国上海市)
 上海漢虹国際貿易有限公司(中国上海市)
 台湾飛羅得股份有限公司(台湾)
 Ferrotec Korea Co., Ltd.(韓国)
 Ferrotec Corporation Singapore Pte.Ltd.
 Ferrotec(USA) Corporation(アメリカ)
 Ferrotec GmbH(ドイツ)
 Ferrotec Ltd.(イギリス)
 Ferrotec S.A.(スペイン)
 Ferrotec S.R.L.(イタリア)
 Ferrotec SARL(フランス)
 SCTB NORD(ロシア)

事業所 (平成21年9月30日現在)

本社 〒104-0031 東京都中央区京橋 1-4-14
 関西営業所 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町11-34 第10マイダビル1F
 東北営業所 〒965-0102 福島県会津若松市真宮新町北2-53
 釜石事業所 〒026-0302 岩手県釜石市片岸町3-35
 千葉テクニカルセンター 〒289-2131 千葉県匝瑳市みどり平1-4

役員 (平成21年9月30日現在)

取締役
 代表取締役社長 山村 章
 取締役 賀 賢漢
 取締役 有賀 敬治
 取締役 吉田 勝
 取締役 小松 輝寿
 取締役 山村 丈
 取締役 椿 勲
 社外取締役 山根 威人
 社外取締役 中塚 勝人

監査役
 常勤監査役 宮田 賢一
 監査役 野口 光夫
 監査役 井上 朗

株式の状況 (平成21年9月30日現在)

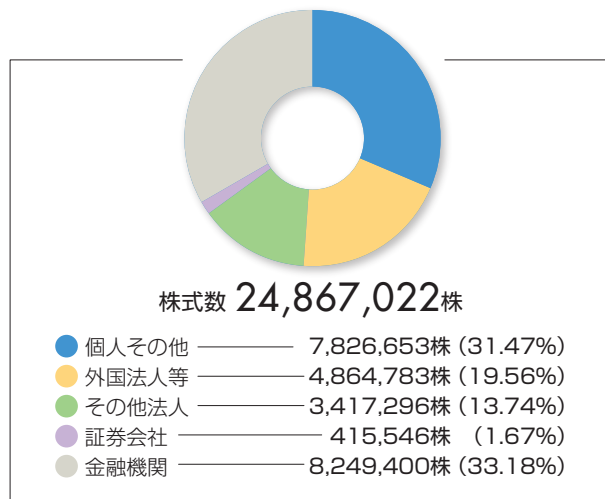
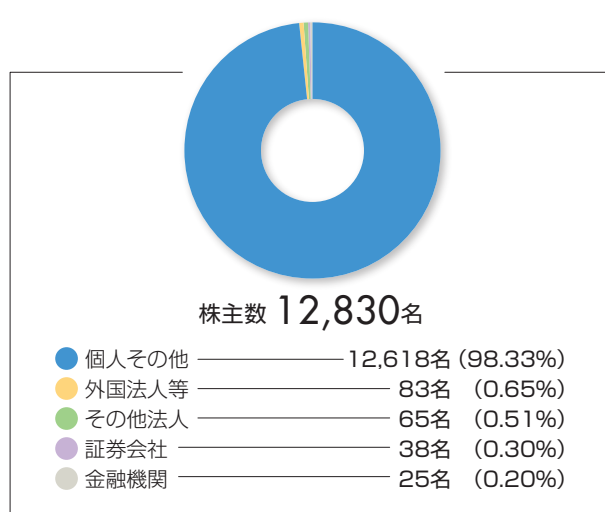
発行可能株式総数 67,000,000株
 発行済株式総数 24,867,022株
 株主数 12,830名

大株主 (平成21年9月30日現在)

	株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
1	日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	2,856,100	11.49
2	日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	2,231,200	8.97
3	株式会社小松製作所	1,820,000	7.32
4	株式会社クボタ	1,200,000	4.83
5	山村 章	805,300	3.24
6	UBS AG LONDON BRANCH	770,000	3.10
7	日興シティ信託銀行株式会社(投信口)	724,400	2.91
8	THE CHASE MANHATTAN BANK,N.A LONDON SECS LENDING OMNIBUS ACCOUNT	627,900	2.53
9	THE BANK OF NEW YORK EUROPE LIMITED 131800	469,600	1.89
10	株式会社三菱東京UFJ銀行	420,000	1.69

※ 当社は自己株式93,344株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

所有者別株式分布状況



(注) 自己株式93,344株は上記の円グラフ中の株主数・株式数に含まれていません。